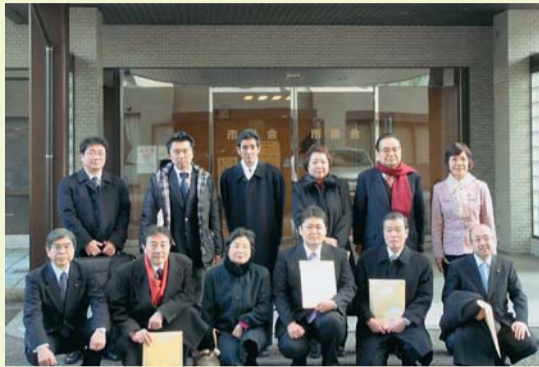


議会運営委員会の視察

【日程】平成21年1月14日～16日
【視察地】明石市、岡山市、出雲市



明石市

【主な視察内容】明石市では、平成19年11月に議会改革の取り組みを策定し、現在も改革に取り組んでいる。岡山市は、市川市と類似団体であり、質疑、質問を区別しない議会運営を行っている。出雲市では、主に議会基本条例について、制定当時、深くかかわった地元議員から詳細に話を聞き、至った経緯、制定後の状況について視察した。

特別委員会の視察

東京外郭環状道路特別委員会

【日程】平成21年1月28日～29日
【視察地】浪速国道事務所 第二京阪道路 京都国道事務所 にそと工事館みちるべ



にそと工事館みちるべ

【主な視察内容】第二京阪道路を視察。道路の両側に約20mの環境保全空間が設けられており、この活用について多くの市民の意見が反映され親しまれている。次に「にそと工事館みちるべ」を視察。生活、自然、歴史をキーワードに事業が進捗中の京都第二外環状道路建設に伴う文化財保存について、丁寧な説明や展示等の工夫がされている。

行徳臨海部特別委員会

【日程】平成21年1月22日～23日
【視察地】神戸市 舞子海岸(人工海浜) 神戸フィッシャリーナ 西宮市 甲子園浜自然環境センター



甲子園浜自然環境センター

【主な視察内容】舞子海岸は、海岸防災機能の向上を図りながら、市民が憩えるコミュニティの場として整備されている。神戸フィッシャリーナは、漁船とプレジャーボートが混在して

いた漁港を、分離して収容もできる漁港へとPFI事業によって整備している。甲子園浜自然環境センターは、甲子園浜の保全と環境学習の拠点として整備されている。

多目的運動広場



保健スポーツ

健康手帳

戸村節子議員(公明党) 20代、30代の女性の多くが健康や子育て等に不安があるとの調査結果がある。女性の健康相談窓口として、

国が予算を計上 本市での発行は独自発行の他市を参考に検討

相談体制を充実させると共に、健康啓発も行う健康サポートセンターを開設出来ないか。また、国は生涯を通じて健康の記録が管理できる健康手帳の交付事業を

平成21年度予算に計上した。本市でも発行出来ないか。答 性差医療の一端を担う健康福祉センターとの連携を引き続き図り、市民が相談しやすい、女性の健康をサポートする相談の場の提供を考えていきたい。健康手帳発行については、独自に発行している他市の事例を参考に検討していきたい。

臓器移植

日本での手術できないか 移植医療の問題を周知していく

佐藤義一議員(市民連合) 現在の、臓器の移植に関する法律は、15歳未満の臓器提供を禁止しているため、子供に適する心臓の提供が

難しい状況にある。こうした法の不備により、アメリカなどでの渡航移植に救いを求めるが願いがかなわず、命を落とす子供が後を絶たない。日本で手術が出来な

いのか。答 移植医療については、一般の人にとっては自分のこととしてとらえにくいことが、国民的議論に進展しない理由とも言われている。市としても、市民まつりで「臓器ドナー意思表示カード」のPRを行うなど、移植医療の問題が理解されるよう周知していきたい。

浦安市川市民病院

宮田かつみ議員(ガバナンス) 浦安市川市民病院は平成21年4月1日より後継法人に経営移譲され、24年度に新病院が開院されるが、

診療科目の要望にどう対応 小児外科は診療を行えることに

小児外科、メンタルクリニック、形成外科がなくなるという。利用者からは存続を望む声が上がっている。市としての対応を問う。

答 小児外科は、市民の要望が強かったため後継法人と協議した結果、引き続き診療を行えることとなった。メンタルクリニックは、高齢者医療や小児医療とも関連するので、協議し要望していく。形成外科は、これまで患者数が少なかったが、要望の声を聞きながら、後継法人との運営協議等の中で検討していく。

北東部地域のスポーツ施設

整備計画の進捗状況は 市民プール周辺の土地活用を検討

竹内清海議員(緑風会) 健康づくりのためから生涯スポーツの重要性は年々高まってきているが、スポーツをする場所の確保が難しい。

特に北東部地域は施設が少ないが、整備計画の進捗状況はどうなっているのか。また、県立市川北高校を本市が取得した場合には、施設として有効に活用出来るものと期待している。

答 北東部地域では、市民プール周辺の土地を取得し、少年ラグビー場等として使用している。プール開場時に駐車場としている土地は、夏季以外は多目的運動広場等として活用出来ないか検討する。また、市川北高校を本市が取得した場合には、施設として有効に活用出来るものと期待している。